

新型コロナを受けた今後の第2次山形県国際戦略の進め方について

新型コロナによる課題

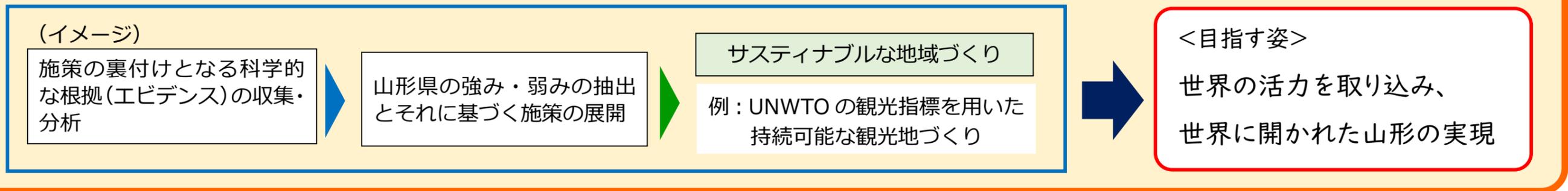
- 海外との往来制限による事業・取組みの見直し
- インバウンド需要の激減
- デジタル化を中心とした「社会システムの変化」への的確な対応

新型コロナによるチャンス

- オンラインを積極的に活用した新たな交流の広がり
- 消費スタイルの変化による新たな需要の創出・拡大

新型コロナを受けた、今後の施策展開について

- ・ 新型コロナによる情勢の変化を踏まえながら、第2次山形県国際戦略の「取組みの基本方向」や「施策の展開方向」に基づき、コロナ禍に伴う様々な変化に柔軟に対応し、目標達成を目指す
- ・ 持続可能な地域づくりにつながる施策の展開



	地域の国際化	本県産業の発展に向けた貿易振興	インバウンドの推進
取組みの方向性	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 山形県からの価値の発信による、海外に向けた山形の存在感の向上 ▶ 外国人の山形県関係人口創出と国内外との交流促進 ▶ 新型コロナ収束後に増加が見込まれる在住外国人への支援、多文化共生社会の実現に向けた取組み 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ デジタルシフトの流れを活用した取組みの強化（オンライン商談の活用、県内事業者の越境ECへの取組支援等） ▶ 制限解除後のリアル活動の再開（新規商品の販売プロモーション、輸出パートナーの発掘等） ▶ 荷主企業の酒田港への定着・貨物量増加 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ デジタルマーケティングによる観光データの分析結果を活用し、東北観光推進機構等と連携したプロモーション（広域周遊）、本県の多様なコンテンツを発信するプロモーション（長期滞在）を実施 ▶ 重点市場の現地人的ネットワーク等の再構築
R4年度の主な取組み（予定）	<ul style="list-style-type: none"> ✓ Youth Summit in YAMAGATA（仮称）の開催 ✓ 産学官による留学生トータルサポート体制の構築 ✓ 在住外国人を対象とした山形の魅力体験ツアーの実施 ✓ アメリカコロラド州との姉妹盟約締結 35周年記念事業の開催 ✓ 南米県人会の若者の招へいによる、県人会活動を担う人材の育成 ✓ 災害時の外国時支援を行うサポーター育成研修と避難所開設時のサポート訓練の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 重点地域などへの県産品輸出を促進するための商談会、販売プロモーション、バイヤー招へい等の実施 ✓ 県内事業者の越境ECへの取組みを促進するための海外ECバイヤーとの商談会の開催 ✓ 制限解除後の海外トップセールスの実施 ✓ 外国人留学生と県内企業との接点形成のための企業見学会や県内企業合同説明会の開催 ✓ 酒田港利用拡大に向けたポートセールスの実施及びコンテナ航路の利用に対する助成 ✓ エアカーゴを含めた輸送手段等についてパートナーとの県内事業者との調整を促進 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ JR イーストパス活用による訪日観光客の誘引（台湾・香港） ✓ 定期路線再開及び新たなSITルーターの獲得（中国・韓国） ✓ 精神文化等を活用した富裕層向けプロモーション（欧米） ✓ 「スーリゾート」を核とした認知度向上・誘客促進（豪州） ✓ 中間・高所得者向け旅行商品造成及び認知度向上（タイ） ✓ メディア招請、観光動画と連動したインフルエンサー活用による山形の魅力発信 ✓ 台湾を中心とした旅カケポン活用による山形ファン獲得 ✓ 県内団体のアウトバウンド支援、海外教育旅行受入支援